

人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2023年 3月 16日
研究課題名：急性心筋梗塞後の心電図同期下非造影 CT における心筋遅延造影所見と、造影剤誘発性急性腎障害、および長期フォロー中の有害事象発生の関連性を検討する臨床研究
研究期間：倫理審査承認後～西暦 2025年 3月
研究対象：2012年 4月～2015年 3月までに急性心筋梗塞に対して経皮的冠動脈形成術（PCI）を施行されたすべての患者。
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 ■その他（臨床データ） 上記材料の対象期間 西暦 2012年 4月～2023年 3月
意義・目的：当病院では、一般的には心臓 MRI で評価される急性心筋梗塞（AMI）後の心筋障害を、より簡便、短時間かつ超急性期に撮影可能な CT で評価し、その後の有害事象との関連性を明らかにするため、臨床研究「急性心筋梗塞後の心電図同期下非造影 CT における心筋遅延造影所見と、造影剤誘発性急性腎障害、および長期フォロー中の有害事象発生の関連性を検討する臨床研究」を行っています。この臨床研究には、患者様の診療に伴って発生する検査所見・医療情報を用いた研究が不可欠となります。そこで、この臨床研究における患者様の検査所見および医療情報等の取り扱いや研究のための手続きなどについて説明させていただきますので、ご理解とご協力を頂きますようお願い致します。 <主要評価項目> ●CT で得られる心筋遅延造影所見と造影剤誘発性急性腎障害発生との関連を明らかにする。 ●CT で得られる遅延造影所見と、入院中～慢性期の心血管イベント発生との関連を明らかにする。
方法： 本臨床研究は、当院のカテーテル治療データベースと電子カルテを用いた後ろ向き観察研究です。急性心筋梗塞で入院された患者様の CT 検査、MRI 検査を解析し、急性期腎障害や心血管合併症の有無を評価し、それに関与する因子を調査させていただきます。尚、本研究は当病院の倫理委員会により所定の審査を経て許可を得て行っております。
診療情報等の管理について 研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使われます。解析のために患者様の診療に関する医療情報を使用させて頂く場合がありますが、個人情報保護のために、名前は記

号や番号に置き換えて取り扱われます。皆様の個人情報の管理は十分慎重に行い、プライバシーの漏洩がないように致します。

診療情報等の使用に対する不同意について

この臨床研究での診療情報使用について、患者様が同意なさらないことは自由であり、なんら不利益を受けることはありません。ご自身の診療情報等の使用について同意されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

研究成果の公表について

この研究によって得られた研究成果などが、科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

ご不明な点やご質問などございましたら下記連絡先までお願い致します。

問い合わせ等の連絡先

筑波メディカルセンター病院 循環器内科
秋山大樹（代表番号 029-851-3511）